- >> GCP領域の原データの収集から保管、廃棄に至るまでのデータライフサイクルにおけるデータインテグリティ確保
- >>「なぜそれが必要なのか」、、、実際のGCP領域で利用されるEDCシステムや文書管理システムなどの実例
- ータ化システムバリデ・ ーションや電磁的記録・電子署名に馴染みが無い方にも分かり易く解説

GCP領域における CSV実施と資料の電子化保管、管理の留意点

~EDC、文書管理システムなどシステムごとの具体的な方法~



C200106

日時

2020年1月30日(木) 10:30~16:30

会場

東京・港区浜松町 芝エクセレントビル B1F KCDホール

受講料

55.000円 ⇒S&T会員 52.250円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。 (定価:本体50,000円+税5,000円 会員:本体47.500円+税4.750円)

資料·昼食付

講師 紹介 (株)文善 シニアコンサルタント 中野 健一 氏

【元 アズビル(株) アドバンスオートメーションカンパニー エンジニアリング本部(~2018/1)】

【主な業務/専門】 電磁的記録・電子署名要件対応 コンピュータ化システムバリデーション 供給者監査 データインテグリティ

趣旨

ICH E6(R2)でデータインテグリティの要件が盛り込まれ、また2018年に改訂されたMHRAのデータインテグリティガイダンスは適用範 囲がGMPからGXPに拡大されました。データインテグリティを確保するためには、組織として品質風土を醸成し、方針・手順を整備す る一方、各システムはコンピュータ化システムバリデーション(CSV)により意図通りに動作することを確実にしなければなりません。 しかしながら、CSVを実施するにしても、クラウドやモバイル技術などのデジタル技術の進展は目覚ましい昨今において、「なぜこのよう なルールが必要なのか」という本質を理解せずに規制の文面や字面を追うだけでは、すぐに応用がきかなくなります。

本講座では、GCP領域の原データの収集から保管、廃棄に至るまでのデータライフサイクルにおいて、データインテグリティを確保す るうえで、「なぜそれが必要なのか」を踏まえつつ、実際のGCP領域で利用されるEDCシステムや文書管理システムなどの実例を交え ながら、コンピュータ化システムバリデーションや電磁的記録・電子署名に馴染みが無い方にも分かるよう解説していきます。

ねらい

最近の技術動向及び規制動向に鑑み、

- データインテグリティの要件
- ・GCP領域におけるコンピュータ化システムバリデーションの特徴 ・電磁的記録・電子署名規制要件
- ・コンピュータ化システムバリデーションの基礎

といったポイントについて、実例を交えながら、わかりやすく解説していきます。

プログラム

〔コンピュータ化システムバリデーション〕

- ・なぜCSVが必要か
- ・三極のCSV規制・ガイドライン
- ・コンピュータ化システムの導入・開発
- ・コンピュータ化システムの運用
- ・GCP領域におけるCSVの実例(EDC、文書管理システム等)

〔データインテグリティ〕

- ・データインテグリティの要件
- ·ALCOA原則
- ウォーニングレター等に見る重要ポイント

- 各極ガイダンス
- ・データガバナンス
- ・データインテグリティとCSV

[電磁的記録・電子署名]

- ・ER/ES規制の背景
- ・EDC管理シート
- •電子署名管理要件
- ・IxRSデータの取り扱い 長期保管の課題と対策
- ・三極のER/ES規制
- •電磁的記録管理要件
- 保管すべき原データ
 - □質疑応答・名刺交換□

■2名同時申込みで1名分無料■

(1名あたり定価半額の27.500円)

※2名様ともS&T会員登録をしていただいた場合に限ります。 ※他の割引は併用できません。 ※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙	C200106 (臨床・電子化)				
会社名				Fさい。※□にチェックをご はFAX番号を必ずご記入丁	
団体名			今後のご案内)	
部署			□E-mail希望·登		i格を ます。
役 職		〒	□希望しない	(E-mailTl	シス必須)
ふりがな		所	お支払方法)	
氏名	住 :		┃ □銀行振込(扱 ┃ □当日現金払し		日)
TEL	FAX		通信欄)	
E-mail ※申込みに関	する連絡に使用するため、可能な限りご記入くださ	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\			
●受講料について	刺 リークリップは L ラフの分子方在ナムキャノギャリ	●個人情報の取り扱いについて		/T\/7 0 = A	/===

- 「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください ●お申込みについて
- ●お申込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。 また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。 お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。 ●お支払いについて 受講料は、銀行振込原則として開催日まで)、 もしくは当日現金にてお支払いください。
- 行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。 込手数料はお客様がご負担ください。
- ●個人情報の取り扱いについて ご記入いただした個人情報は、 事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。 詳しくはホームページをご覧ください。 ●キャンセル規定 開催日から遊算(営業日:土日・祝祭日等を除く)いたしまして、 ・開催日前以前でのキャンセル・と きょかの70% ・開催3~6日前でのキャンセル・受講料の70% ・開催3~6日前でのキャンセル・受講料の70% ・開催3~6日前でのキャンセル・受講料の70% ※ご注意※参加者が最少催行人数に達しない場合など、 事情により中止になることがございます。



37 ガイエンス & デジノロシー 研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍 サイエンス&テクノロジー株式会社

TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187 $\pm 105-0013$ 東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F http://www.science-t.com